

2024年(令和6年)
7月1日 曜日
第1950号

京都自動車新聞



2 京ト協 自民党府議団と意見交換
5 スキャンツール補助金の受付30日から
6 京都トヨペット・ネット京華合同記念式典
8 JUI夏キャンペーン始まる
7 ◀ロータス京都5月例会 新人迎え開催

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町51-5(京都自動車会館内) 電話(075)672-0552 ファクス(075)682-0205 メール access@kyotojidoshanp.jp https://kyotojidoshanp.jp

平島会長2年目の決意

「京都の事業者・業界・協会を日本一に」

行動指針は「H・K・T25」

京都府トラック協会(平島竜二会長)は6月17日、総会を開き、2023年度事業報告と決算などを承認した。平島会長は就任1年目を振り返り、適正化事業への取り組みとして掲げた巡回指導によるD(悪い)・E(大変悪い)判定事業者が大幅に減ったことを成果に上げるとともに、2年目は「H・K・T25(標準的な運賃の收受・改善基準告示の厳守・多重下請け構造からの脱却)」をスローガンに設定した。会員1社1社、従業員・ドライバー一人ひとり、協会および職員が日本一になるよう努めたい」と決意表明した。

平島会長は「23年3月末で1333件だったD・E事業者が今年5月末までに22件まで改善した」と紹介。一方、全国における運送会社の倒産件数が4月だけで30件、1月から4月までの累計は116件と前年同期比で増加した点に触れ、「燃料価格の高騰や、多重下請け構造、運賃値上げの取組も運賃値上げに取り組もう。私も全会員を守っていく。また、国は適正化実施機関に『十手』を持



行動指針を示す平島会長

たし悪徳事業者を取り締まる方針だ。トラックGMエンと一緒になり事業環境の適正化を進めていくので情報提供もお願いしたい」と2年目の運営指針を示した。

総会では、会員の資格喪失要件について会費の滞納期間を1年以上から6カ月以上に短縮する定款の一部変更案を賛成730、反対ゼロで可決したほか、車両割当費を届け出車両1台につき1カ月3500円に統一することも承認した。

全ト協の坂本会長は「平島会長は突破力のある人物。京都だけに閉じ込めるのではなく、全国でもその力を発揮してもらい、一丸となって課題に取り組んでいきたい」と全国区での活躍に期待を寄せた。



西脇知事

来賓出席した京都府の西脇隆俊知事はあいさつで、「皆さんの頑張りのおかげで我々は買物ができています。社会基盤として物流をしっかり支えなければならぬ。経営が成り立ち、新しい人材が業界に入ってくるよう努力していきたい」と呼び掛けた。



松井市長

平島会長の突破力 京都に加え全国でも 全ト協の坂本会長は「平島会長は突破力のある人物。京都だけに閉じ込めるのではなく、全国でもその力を発揮してもらい、一丸となって課題に取り組んでいきたい」と全国区での活躍に期待を寄せた。



坂本会長

業活動収入1億5971万円、同支出1億9623万円。物価高騰対策事業比として4883万円を支出したため、3651万円のマイナスとなった。交付金特別会計の事業活動収入は2億9568万円。

自民党府議と懇談 京ト政連

京都府トラック連送事業政治連盟(平島竜二会長)は6月17日、総会を開き、事業報告と決算を承認した。

2023年度は23年9月と10月に公明党、自民党の国会議員と24年度税制改正予算等に関し、業界諸課題解決に向けそれぞれ面談した。

平島会長は「就任時から政治力の弱さを感じていた。そのため、今年6月に自民党の府議団と意見交換を行った。今後もしっかり支えていきたいので協力をお願いしたい」と呼び掛けた。

2日間で700人が来場 大黒商会 オートビジネスフェア

(株)大黒商会(井上雅文社長)は6月14、15日の2日間、伏見区の京都パルスプラザで自動車整備関連機器などの展示イベント「オートビジネスフェアKYOTO2024」を開催した。450社から700人が来場し、今後の自動車業界を見据えた最新の設備機器(センサー類の補正)関連機器、車検機器、ガレージ機器、ハンドツール、カーディティンテム、補修部品、各種ケミカルなどのブースが並んだ。京都府自動車車体整備協同組合(大嶋明理事)も出展した。



2日間で450社から700人が来場

タッチレスやVR(仮想現実)の技術を活用した機器など、最新技術を取り入れたカーアフターマーケットの未来を提案する出展者が目立ち、来場者は製品を体験し、性能を確かめていた。自動車業界の最前線を伝えるセミナーも開催。日立Astemoアフターマーケットソリューション(株)片岡正三取締役営業・サービス本部長、(株)ブロードリーフ渡邊昇エリアマネージャー、(株)ジェイシーレゾナンス松永博司社長、(株)本荘興産平井新一社長の4人が登壇した(7面に講演要旨)。井上社長は「よりの多くの方々が来場しやすいように、日程を組んだ。業界の急激な変化に対応するには、情報収集が不可欠。このイベントが、仕事に役立つ有益な情報を知ることができるの場になればうれしい」と語った。

レンタカー・代車のことなら なんでもご相談ください

トヨタレンタリース京都 予約センター

☎(075) 315-7320 年中無休

ブロードリーフの新しいクラウドはじまる

らくらく導入、かんたん操作。『日常業務の効率化』をサポート!

- PC、タブレット、スマホ対応
- 必要な機能を自由に組み合わせ
- 月額契約のサブスク対応

顧客・車両・履歴管理 | 伝票作成業務 | 顧客アプローチ業務

株式会社ブロードリーフ www.broadleaf.co.jp
〒612-8418 京都府京都市伏見区竹田向代町51-5 京都自動車会館5F
TEL 075-661-1050 FAX 075-661-1051